

## ◎アルロイドG内服液・▼G顆粒溶解用 [内]

【重要度】 【一般製剤名】アルギン酸ナトリウム sodium alginate 【分類】消化性潰瘍剤

【単位】◎内服液5% [50mg/mL], ▼G顆粒67%

【常用量】■1回20～60mLを1日3～4回空腹時に経口投与■胃生検の出血時の止血：1回30mLを経口もしくは1回10～30mLを経内視鏡的に投与

【用法】分3～4

【透析患者への投与方法】常用量 (5)

【保存期CKD患者への投与方法】常用量 (5)

【特徴】局所止血効果を持ち消化管薬剤として生体内で吸収されず、消化性潰瘍・食道炎等に用いられる。

【主な副作用・毒性】下痢、便秘など

【吸収】ほとんど吸収されない (1)

【MW】高分子

【透析性】該当しない (5)

【TDMのポイント】TDMの対象にはならない

【相互作用】マグテクト液Uと併用する場合は同時に投与せず、アルロイドG、マグテクト液Uの順序で服用すること（アルロイドGはpHの低い方が活性が高く、Alと沈殿を生成する可能性があるため）

【更新日】20150811

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。